

2019.9 権現岳山行記録

記: 鳥切昇治



三ツ頭付近から権現岳

期 日: 2019年9月26日(木)～9月27日(金) 天候: 晴

山 域: ハヶ岳 権現岳(2715m)

メンバー: 鳥切昇治単独

行動記録

9月26日(木) 天候: 晴 自宅～観音平

コースタイム

自宅 13:14—海老名IC—(圏央道・中央道)—(境川PA)—小淵沢IC 15:49—(道の駅立ち寄り)—16:15 観音平

自宅を午後出発。海老名ICから圏央道に入り順調に走る。中央道の小淵沢ICを出る。右折して直ぐ右手に道の駅「こぶちざわ」が見えたので立ち寄る。中々立派な道の駅だった。観音平に向う。地図に観音平手前に延命水とあったので確認すると、パイプからいきよい良く水が流れていたが飲用不可と脇に書いてあった。15分程で観音平(標高:1580m)に到着した。観音平の駐車場は広く観光バスが3台、マイクロ

バス、マイカーが10台程駐車していた。一角に簡易トイレが設置されている。付近を散策する。「ひかり苔」の案内表示があったので行ってみると残念ながら光っていなかった。石碑があって信仰の山を伺わせた。観音平はどう言う謂れがあるのか？

5時を過ぎても登山者が次々に下山して来る。6時を過ぎてもキャップライトを点けて下って来たツアーと思われるグループがいた。行動時間が遅いのは良く無いね！

観光バスが去って観音平によりやく静寂が戻った。

9月27日(金) 天候:晴 観音平～青年小屋～権現岳～三ツ頭～観音平
コースタイム

観音平 5:05—6:08 雲海—6:50 押手川分岐—8:07 青年小屋 8:13—8:40 のろし場 8:45—9:25 ギボシ 9:30—9:35 権現小屋—9:45 権現岳 10:15—10:48 三ツ頭 10:55—11:40 木戸口—12:50 八ヶ岳横断歩道 12:55—13:28 観音平
(帰路)観音平 13:59—道の駅 14:26—14:30 小淵沢IC—(圏央道・中央道)—16:02 海老名IC—17:10 自宅

観音平を日の出前に出発し樹林の中を緩く登って行く。20分程歩くと明るくなる。久しぶりの山行のせいか足が重くスローペースで歩く。1時間程歩くと右側が開けた



雲海に着いた



押手川分岐

雲海(標高:1880m)に着いた。ベンチがあり明るく開放的な所だ。

押手川(標高:2100m)で編笠山には登らずに右手の青年小屋への捲き道に入る。しばらく歩くと日差しを受けて苔が輝いて見える所があった。この辺りは苔が多く綺麗だ。シャクナゲの木も多い。鞍部を目指して登って行くと発電機のエンジン音が聞こえて程なく青年小屋の広



青年小屋

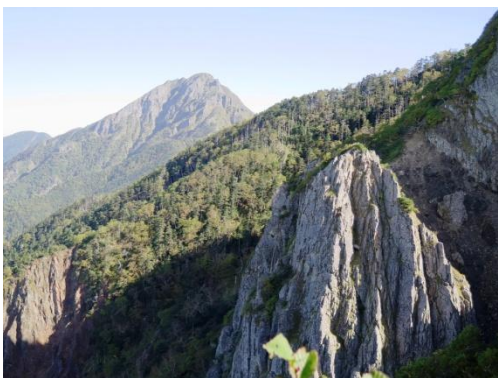
場に出た。左手に編笠山、右手にギボシが見え、その鞍部に青年小屋は建っていた。ここから広葉樹林の中の本格的な登りとなる。三角点がある「のろし場」に着いた。この眺望は素晴らしく正面にギボシ、右に権現岳、左奥に阿弥陀岳が見える。



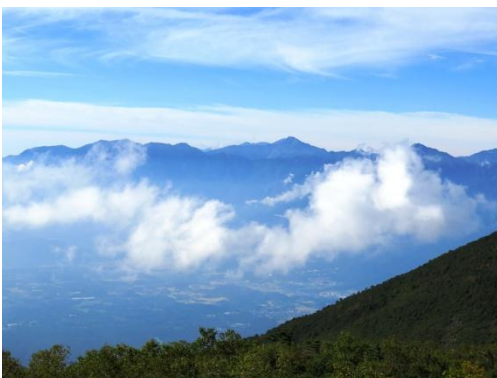
のろし場(標高:2530m)から富士山



ギボシと権現岳(右奥)



のろし場から阿弥陀岳

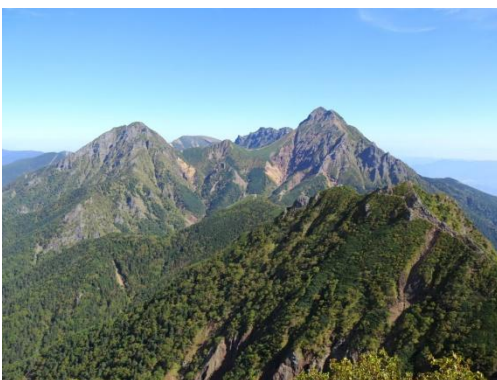


鳳凰三山越しに北岳を望む

振り返ると富士山、鳳凰三山、北岳が見える。ここを後にするのが惜しい位だ。

少し下ってからギボシの登りにかかる。ようやく森林限界か、岩場を登る。鎖場を右上に登って行くと稜線に出て、左手に登るとギボシの山頂に着いた。ここも素晴らしい眺めである。のろし場では見えなかった赤岳、赤岳の左奥に横岳が手に取るように見える。権現小屋の右上に権現岳がここと同じ位の高さで見える。中央アルプスが広がり、御嶽山も見える。北アルプスは霞んではっきり見えない。

ギボシから下り、権現小屋の手前を少し登り、赤岳への縦走路の分岐を右に入ると権現岳である。権現岳の標識(標



ギボシから阿弥陀岳と赤岳・横岳



権現小屋と権現岳

高:2715m)が置かれた岩の上に立ち、爽快な気分を味わう。権現岳の岩場の下に祠があった。この祠が地図にある松峰神社なのか？

景色を眺めながら大休止する。コーヒーを飲みながら景色を眺めるのは至福の時である。

下山は三ツ頭方面に下る。鎖場がある急坂を下りて行くと森林限界に入り、ピー



権現岳山頂



権現岳岩場の下の祠



三ツ頭(標高:2580m)から振り返る

今日登って来たコースが良く見える。

三ツ頭から少し下ると前三ツ頭(天女山コース)分岐があり、小泉駅コースへ下る。

このコースもシャクナゲが沢山ある。シャクナゲが咲く6～7月は綺麗だろうなと思いながら下る。なだらかな丘に出ると3人のパーティが休んでいた。標識に木戸口公園(標高:2240m)とあった。

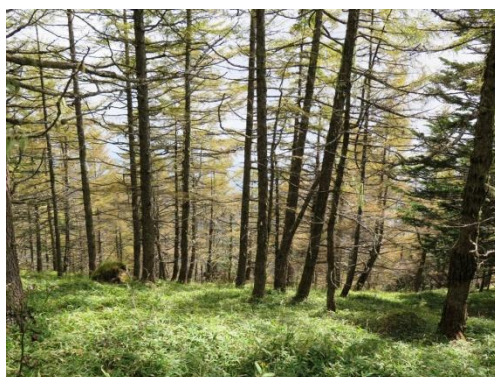
クを一つ越えると三ツ頭(標高:2580m)である。振り返ると権現岳が槍のように見える。ここからの眺望も素晴らしい。



権現岳が槍のように見える



木戸口公園(標高:2240m)



カラマツ林の笹に覆われた道を下る

カラマツ林の中、笹に覆われた道をどこまでも下る。ヘリポート跡を過ぎ下って行くと右下の広い林の中に小さな赤い屋根らしきものが見えた。あれが金命水の所かと期待して下って行ったが見当たらず、ハケ岳横断歩道に出てしまった。あの赤い屋根らしきものは何だったのか...！ 標示無しは、金命水が涸れてしまったのか？



ハケ岳横断歩道に出た



観音平の広い駐車場

ハケ岳横断歩道を観音平に向って歩く。涸れた沢を渡り、登り返すと観音平に着いた。今日は一日静かな山歩きだった。

(歩行距離 12.4km 上り／下り 1512m／1523m)

以上